



1



2

食の安全とは？

日本人が第一（唯一？）に挙げるのは

= 微生物的・化学的にクリーンであること！

- ・食品が病原微生物に汚染されていない
- ・農薬などに汚染されていない等

日本ではこれだけがいわゆる“食の安全”と言われてきた

この“いわゆる食の安全”は世界でも一級品のレベル



3

食の安全とは？ 

微生物学的・化学的にクリーンであること

= いわゆる“食の安全”

(以下はほぼ無視されてきた)

生産過程の環境汚染を最低限に留めること

= 1. 環境共生 (持続型畜産)

常に必要量を確保できること

= 2. 自給率向上

健康な動物・植物として生産されること

= 3. アニマルウェルフェア (家畜福祉)

4



5

食料安全保障

食料の自給率に影響する外的要因

- ・世界的凶作 ← 温暖化による気候変動
- ・貿易の停滞 ← コロナパンデミック
- ・戦争 ← ウクライナ戦争、イスラエルのガザ侵攻など
- ・日本近辺でのきな臭い香り ← 北朝鮮・中国台湾関係など
- ・飼料の入手困難 ← 円安

日本の食料自給率：カロリーベースで38%（令和元年）

→ 貿易が停滞したら飢餓国に = “隠れ飢餓国”

日本の国力はどんどん低下 → 飼料・食料買い負け

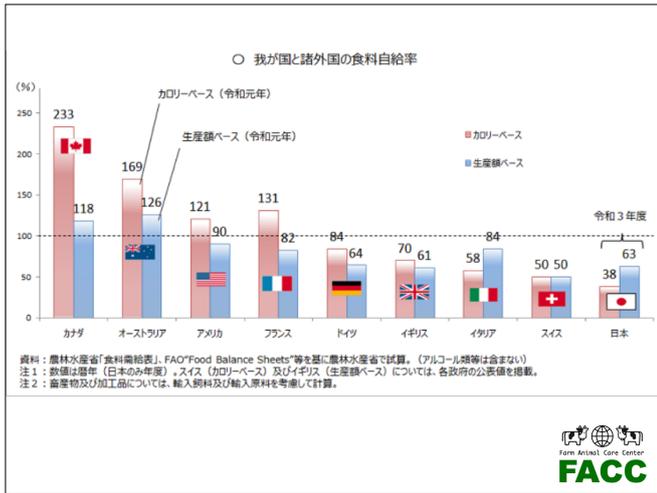
国内農業生産 → 少子高齢化によって著しく縮小

“必要最低限の量の確保”も食の安全の一つです。

(詳細は別途掲載予定)



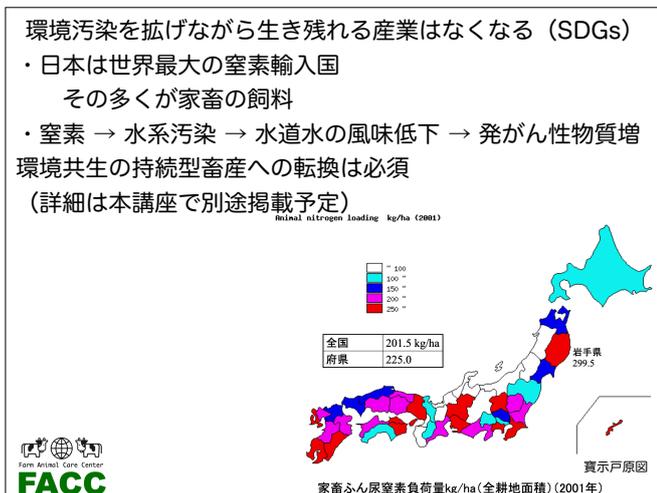
6



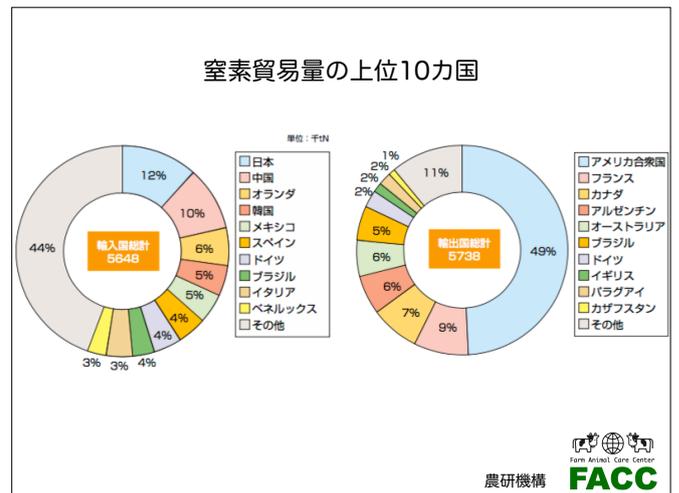
7



8



9



10



11

病気の動物の肉や乳を摂取したい？
食品を選択する際の動機づけ
日本：微生物学的・化学的に安全か？
EU等：アニマルウェルフェアに適した飼養管理ができているか？
＝健康な食品は健康な家畜から

家畜福祉は世界的な流れ
動物福祉の原則に関する指針
(2004：国際獣疫事務局 (OIE (WOAH)))
日本は20年遅れてやっとスタートラインに立ったところ
(詳細は講座：アニマルウェルフェアで別途掲載予定)

FACC

12

まとめ

食の安全は以下のすべてを満たす必要

1. 環境共生
2. 自給率向上
3. 家畜福祉向上
4. 微生物学的・化学的安全

日本の食の安全は
再定義が必要

